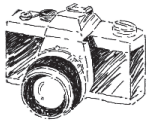


刈谷での出来事を写真付きで紹介します。



カメラだより

ほくほく焼き芋おいしいな♪

依佐美清凉保育園（12月9日）



作る工程も楽しんだ焼き芋会。自分で選んだ芋を丁寧に新聞紙やアルミホイルに包み、先生と一緒に火に投げ入れていました。焼きあがった芋を配られた子どもたちは「アツアツだー！」と満面の笑みに。ほくほくの芋を口に入れた子どもたちからは「あまーい!」「おいしい!」とうれしそうにしていました。

できた!うれしい!スマホ操作

刈谷東部市民館・元刈谷市民館（12月16日）



希望のあった自治会に対し、市が講師を派遣して初心者向けのスマホ教室を開催しました。マップやカメラの使い方、インターネットの検索方法、アプリのダウンロード方法などを講師から丁寧に説明を受けました。参加者からは「スマホはこんなに便利なんだ」「分かりやすい説明で楽しめた」と喜びの声が聞こえました。

街を結ぶ 新たな道路

一里山町付近（12月18日）



一里山町から豊田市を結ぶ一般県道宮上知立線バイパスが開通しました。式典で市長は「このバイパスは地域の更なる発展に貢献できる重要な道路です。刈谷スマートインターチェンジとその周辺道路が連携し、物流交通が円滑になることを期待しています」とあいさつしました。その後、テープカット・くす玉開披とパレードが行われ、多くの地域住民とともに開通を祝いました。

未来へ受け継ぐ400年の技

歴史博物館（12月25日）



江戸時代初期から続く有松・鳴海絞り。その絞り技法の1つである雪花絞りでオリジナルのハンカチを作る講座が開催されました。布を三角形に折り畳んで染色して出来た鮮やかな色のハンカチを広げた参加者の子どもは「きれいな模様になった」と喜んでいました。また、大道芸兄弟「とに〜ず」によるパフォーマンスも行われ、観客は世界レベルの技に魅了されていました。